

第三次磯子区読書活動推進目標

目標1：未来を担う子どもたちの読書活動の推進

図書貸出施設や学校、区内施設の司書やスタッフ、ボランティアが、次世代の子どもたちの視点に立った連携・協働を進めます。

取組内容1：子どもたちに関わる学校や関係機関・施設等が連携して読書環境を充実させます。

【具体的な取組】

「まちじゅう図書館事業*1」を通じた区内施設への情報提供や支援、教職員向け貸出、「図書館仕事体験」、「ポップアップ大作戦*2」の実施等

取組内容2：子育て世代の交流や子育てへのサポートにつながる読書活動を推進します。

【具体的な取組】

おはなし会後の会議室を情報交換や交流の場として開放、4ヶ月児健診等区の乳幼児健診におけるおはなし会の実施等

取組内容3：子どもたちの読書活動を支える人々の交流や読書活動の充実に向けた協働に取り組みます。

【具体的な取組】

学校司書研修会の開催、読み聞かせボランティア交流会の開催等

目標2：区民の読書活動の環境と機会の充実

読書に親しみ楽しむ環境と機会の充実に向けた協働・共創、サービスの提供に取り組みます。読書活動を通じて幅広い世代の交流を促し、活力ある地域づくりや担い手づくりにつなげます。

取組内容4：図書館をはじめ読書活動の場が利用しやすい空間となるための様々な主体との協働や共創に取り組みます。

【具体的な取組】

サイン表示・案内図の多言語化、ボランティアと連携したおはなし会・展示の実施等

取組内容5：地域や学校等のニーズに合わせた効果的な図書館サービスの提供に努めます。

【具体的な取組】

地域課題に特化したコーナーの充実や資料収集、郷土資料の収集・保存・PR、電子書籍や雑誌の利用促進等

取組内容6：区役所や図書館、公会堂が同じ建物にある利点を活かして読書に親しむことができる機会を創出します。

【具体的な取組】

読書活動推進講演会の開催、区役所各課と図書館が連携した展示やイベントの実施等

目標3：読書バリアフリーの推進

視覚障害者等が利用しやすい方法で読書を親しむことができる社会の実現を目指し、読書バリアフリーの基盤づくりを進めます。

取組内容7：誰もが読書に親しむための読書バリアフリーに向けた図書館等での読書環境を整備します。

【具体的な取組】

りんごの棚*3を設置、サピエ図書館*4等読書バリアフリーに関連するチラシの配架等

取組内容8：読むことに困難を抱えている方へのサービスや支援についての理解促進や情報提供に努めます。

【具体的な取組】

バリアフリー図書を地区センターや区役所等に巡回展示、読書バリアフリーに関するコーナーやサービスについての広報等

※1「まちじゅう図書館事業」とは…

区民の皆さまに身近な施設で本を楽しんでいただくために、「赤ちゃん・幼児・小学生」「ティーンズ」「大人」「シニア」の4つのライフステージに合わせた本のセットを、地区センター等の区民利用施設間で巡回展示しています。

※2「ポップアップ大作戦」とは…

中学校の生徒が作成した本の紹介ポップを展示し、関連する本の貸し出しを行います。

※3「りんごの棚」とは…

りんごの棚とは、特別な配慮を必要とする子どもが利用しやすい本を集めた棚のことです。1993年にスウェーデンで始まりました。棚の名前の由来は、言語障害のある子どものために作られたりんごのおもちゃから付けられました。

本市の図書館では、大活字本、LLブック、点字図書、さわる絵本などを展示しています。

※4「サピエ図書館」とは…

「サピエ」は、視覚障害者を始め、目で文字を読むことが困難な方々に対して、様々な情報を点字、音声データなどで提供するネットワークです。サピエ図書館はサピエのメインサービスであり、点字図書や録音図書などのデータを提供する全国最大の書誌データベースです。インターネット上で図書館への貸出し依頼や、録音図書のダウンロードやストリーミング再生が可能です。